令和６年度まちづくり計画策定事業進行ステップ　（別紙２）

ワークショップの回数

ステップ1　策定委員で共通の認識を持つ

1～3回

・これまでの地域計画を見直し作手地域の現状を把握する。
・作手地区で抱える課題をみつけ、解決すべき**柱**を決める。
・最終目標を決める。
など

ステップ2　それぞれの課題解決計画を考える

4～8回

・柱（課題）
・柱（課題）
・柱（課題）
・柱（課題）

・それぞれの柱に策定委員を振り分け課題解決計画を考える。
・柱と関係が深い住民をお呼びして話を聞く。
など

ステップ3　それぞれの課題解決計画を考える

9～10回

・それぞれの柱で考えた計画をまとめ1つの計画を策定する。
など